

届出書の記載要領（一般粉じん発生施設関係）

■ 届出書の記入について

不要な文字を線で消してください

- (例) 設置届の場合：一般粉じん発生施設設置~~（使用、変更）~~届出書
大気汚染防止法第18条第1項~~（第18条第3項、第18条の2第1項）~~の規定～
- 使用届の場合：一般粉じん発生施設設置~~（使用、変更）~~届出書
大気汚染防止法第18条第1項~~（第18条第3項、第18条の2第1項）~~の規定～
- 変更届の場合：一般粉じん発生施設設置~~（使用、変更）~~届出書
大気汚染防止法第18条第1項~~（第18条第3項、第18条の2第1項）~~の規定～

○ 「届出年月日」について

提出年月日を記入してください。

○ 「届出者」について

届出者が法人である場合は、法人の代表者の役職と氏名も記入してください。
工場長等が届出者となる場合には、法人の代表者からの委任状を添付してください。

○ 「工場又は事業場の名称と工場又は事業場の所在地」について

施設を設置する工場又は事業場の名称と所在地を記入してください。

○ 「一般粉じん発生施設の種類」について

大気汚染防止法施行令別表第2に記載されている項番号及び施設名を記入してください。

○ 「一般粉じん発生施設の構造並びに使用及び管理の方法」について

当該施設に該当する別紙を添付してください。

- ・ コークス炉の場合 → 別紙1を添付
- ・ 堆積場の場合 → 別紙2を添付
- ・ コンベアの場合 → 別紙3を添付
- ・ 破砕機、摩砕機、ふるいの場合 → 別紙4を添付

※変更届については、変更のある部分について、変更前と変更後の内容を対照させて記入してください

(例) 別紙3

一般粉じん発生施設（コンベア）の構造並びに使用及び管理の方法

| 工場 又は 事業場における施設番号 | | (変更前) No. 1 | (変更後) No. 1 |
|-------------------|--------------------------------------|----------------|----------------|
| 名称 及び 型式 | | ベルトコンベア●●● | ベルトコンベア▲▲▲ |
| (省 略) | | | |
| 規 模 | ベルト幅 (cm)又はバケット内容積 (m ³) | ベルト幅●●cm | ベルト幅▲▲cm |
| | 単基の長さ (m) × 基数 | ●●m×1 基 | ▲▲m×1 基 |
| | | | |

■ 添付書類について

- ・ 事業場案内図
- ・ 一般粉じん発生施設の配置図
- ・ 一般粉じんを処理し、又は一般粉じんの飛散を防止するための施設の配置図
- ・ 一般粉じんの発生及び一般粉じんの処理に係る操業の系統の概要を説明する書類
- ・ 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図
- ・ 届出参考事項

■ 提出部数について

届出書は2部提出してください。

記入例

様式第3

一般粉じん発生施設設置(使用、変更)届出書

提出日を記入する

令和〇〇年〇〇月〇〇日

該当するもの以外を消す

伊勢崎市長 様

住所、氏名(名称)を記入する(法人の場合は、代表者の役職と氏名も記入する)

届出者 住所 **伊勢崎市今泉町二丁目410**
氏名・名称 **〇〇株式会社**
代表者 **代表取締役社長 伊勢崎 太郎**

大気汚染防止法第18条第1項(第18条第3項、第18条の2第1項)の規定により、一般粉じん発生施設について、次のとおり届け出ます。

| | | |
|--------------------------|---------------|---|
| 工場又は事業場の名称 | 〇〇(株)伊勢崎工場 | 施設を設置する工場名等を記入する |
| 工場又は事業場の所在地 | 伊勢崎市〇〇町1234 | ※整理番号 |
| 一般粉じん発生施設の種類 | 2 堆積場 | ※受理年月日 年 月 日 |
| 一般粉じん発生施設の構造並びに使用及び管理の方法 | 別紙1から別紙4のとおり。 | 大気汚染防止法施行令別表第2に記載されている項番号及び施設名を記入する |
| | | ※施設番号 |
| | | 当該施設に該当する別紙を添付する |
| | | 別紙1 → コークス炉 別紙2 → 堆積場 別紙3 → コンベア 別紙4 → 破碎機、摩砕機、ふるい |
| | | ※備考 |

- 備考 1 一般粉じん発生施設の種類欄には、大気汚染防止法施行令別表第2に掲げる項番号及び名称を記載すること。
- 2 ※印の欄には、記載しないこと。
- 3 変更の届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

一般粉じん発生施設（コークス炉）の構造並びに使用及び

工場等で使用している施設番号を記入する

| | | | |
|-----------------------|------------------|-------------|--|
| 工場又は事業場における施設番号 | | No. 1 | |
| 名称及び型式 | | コークス炉〇〇式 | |
| 設置年月日 | | 年 月 日 | ・設置届→着手予定年月日 使用開始予定年月日 ・使用届→設置年月日 ・変更届→設置年月日 着手予定年月日 使用開始予定年月日 をそれぞれ記入する |
| 着手予定年月日 | | 令和 〇年 〇月 〇日 | |
| 使用開始予定年月日 | | 令和 〇年 〇月 〇日 | |
| 規 | 原料の処理能力 (t/日) | 500 t/日 | |
| | 炉室数 | 30 | |
| 模 | 炭化時間 (h) | 20 h | |
| 装 炭 作 業 | 一般粉じんの処理装置の種類・型式 | バグフィルター〇〇型 | |
| | 集じん機効率 (%) | 99% | |
| | 送風機の原動機出力 (kW) | 600 kW | |
| 窯 出 し 作 業 | 一般粉じんの処理装置の種類・型式 | バグフィルター〇〇型 | |
| | 集じん機効率 (%) | 99% | |
| | 送風機の原動機出力 (kW) | 600 kW | |
| 消 火 作 業 | 一般粉じんの処理装置の種類・型式 | 〇〇装置〇〇型 | |
| 参 事 考 項 | | | |

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項の欄には、ガイド車の走行する炉床の強度、ガイド車の軌条の幅員等について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

一般粉じん発生施設（堆積場）の構造並びに使用及

工場等で使用している施設番号
を記入する

| | | | | |
|---------------------------------------|-----------------------|--------------------------|--------------|--|
| 工場又は事業場における施設番号 | | No. 1 | | |
| 名称及び型式 | | 堆積場 | | |
| 設置年月日 | | 年月日 | | ・設置届→着手予定年月日 使用開始予定年月日 ・使用届→設置年月日 ・変更届→設置年月日 着手予定年月日 使用開始予定年月日 をそれぞれ記入する |
| 着手予定年月日 | | 令和 ○年 ○月 ○日 | | |
| 使用開始予定年月日 | | 令和 ○年 ○月 ○日 | | |
| 規模 | 面積 (㎡) | 2,000㎡ | | |
| | 堆積能力 (t) | 30,000+ | | |
| 堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量 (t/年) | | 碎石15mm 水分2% 50,000+/年 | | |
| 使用 及 び 管 理 の 方 法 | 堆積場がその中に設置されている建築物の概要 | | | |
| | 散 水 | 装置の種類・型式・基数 | スプリンクラー 5基 | |
| | | 装置の能力 (㎡/h) | 10 (㎡/h) × 5 | |
| | | 散水の方法 | 受け入れ時 | |
| | 防じんカバーの設置状況 | | | |
| | 散 布 | 薬液の種類・名称 | | |
| | | 装置の種類・型式・基数 | | |
| | | 装置の能力 (㎡/h) | | |
| | | 散布の方法 | | |
| | 締 固 め | 装置の種類・型式 | | |
| 方法 | | フルドーザーによる | | |
| その他 | 方法 | | 高さ2mの壁で囲う | |

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量の欄には比重、粒度、水分値の概数及び通常の間延べ堆積量について記載すること。
- 3 散水の方法、薬液散布の方法、締固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量（たとえば散水の場合は水量 l / t）、実施頻度等を記載すること。
- 4 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 5 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの飛散防止のための装置の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

一般粉じん発生施設（コンベア）の構造並びに使用及

工場等で使用している施設番号
を記入する

| | | | |
|---|------------------------------------|-----------------------|--|
| 工場又は事業場における施設番号 | | No. 1 | |
| 名称及び型式 | | ベルトコンベア | |
| 設置年月日 | | 年 月 日 | |
| 着手予定年月日 | | 令和 ○年 ○月 ○日 | |
| 使用開始予定年月日 | | 令和 ○年 ○月 ○日 | |
| 規 | ベルト幅(cm)又はバケット内容積(m ³) | ベルト幅75cm | |
| | 単基の長さ(m)×基数 | 25m×2基 | |
| 模 | ベルト又はバケットの速度(m/分) | 50m/分 | |
| | 運搬能力(t/h) | 20t/h | |
| 運搬物の種類、性状及び通常の月間運搬量(t/月) | | 砂0.5mm 水分7% 500t/月 | |
| 使 用 及 び 管 理 の 方 法 | コンベアがその中に設置されている建築物の概要 | | |
| | 集 じん 機 | 集じん機の種類・型式 | |
| 集じん機効率(%) | | | |
| 送風機の原動機出力(kW) | | | |
| 散 水 | 装置の種類・型式 | | |
| | 装置の能力(m ³ /h) | | |
| | 運搬量当たり散水量(l/t) | | |
| 防じんカバーの設置状況 | | 鉄板製フード | |
| その他 | 方 法 | | |

・設置届→着手予定年月日
使用開始予定年月日
・使用届→設置年月日
・変更届→設置年月日
着手予定年月日
使用開始予定年月日
をそれぞれ記入する

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

一般粉じん発生施設（破碎機、摩砕機、ふるい）の構造並びに
使用及び管理の方法

| | | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------|-----------|--|
| 工場又は事業場における施設番号 | | No. 1 | | 工場等で使用している施設番号を記入する |
| 名称及び型式 | | ジョークラッシャー | | |
| 設置年月日 | | 年 月 日 | | ・設置届→着手予定年月日 使用開始予定年月日 ・使用届→設置年月日 ・変更届→設置年月日 着手予定年月日 使用開始予定年月日 をそれぞれ記入する |
| 着手予定年月日 | | 令和 ○年 ○月 ○日 | | |
| 使用開始予定年月日 | | 令和 ○年 ○月 ○日 | | |
| 規模 | 原動機の定格出力 (kW) | 80 kW | | |
| | 処理能力 (t/h) | 120 t/h | | |
| 処理対象物の種類及び通常の間月間処理量 (通常) (t/月) | | 碎石 10,000 t/月 | | |
| 使用及び管理の方法 | 破碎機、摩砕機又はふるいがその中に設置されている建築物の概要 | | 鉄骨スレート葺建屋 | |
| | 集じん機 | 集じん機の種類・型式 | | |
| | | 集じん機効率 (%) | | |
| | | 送風機の原動機出力 (kW) | | |
| | 散水 | 装置の種類・型式 | | 高圧散水装置 |
| | | 装置の能力 (m ³ /h) | | 2.5 m ³ /h |
| | | 処理量当たり散水量 (l/t) | | 10 l/t |
| | 防じんカバーの設置状況 | | | |
| | その他 | 方 法 | | |

- 備考
- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
 - 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
 - 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。